

## 子ども

### 子どもの役割

家や、社会の中で、子どもにどんな役割があるかを考えて、次の空白に書いて下さい。

## イエスさまは子どもを受け入れる

イエスさまは弟子たちに後に従ってほしいと願っていましたが、いくら説明しても、わかってもらえませんでした。

そのために、わざわざ子どもを連れて来て、弟子たちの前に立たせました。

子どもは、イエスさまの時代のユダヤ人の社会では、数のうちにはいっていませんでした。その場に何人いかなかったという場合、男の大人の数だけかぞえられました。

だから、イエスさまが子どもを受け入れなさいと言

われたとき、弟子<sup>でし</sup>たちは、びっくりしました。

どうして、イエスさまは、子どもを受け入れなさいと言われたのでしょうか。弟子<sup>でし</sup>たちの関心<sup>かんしん</sup>は、どうしたら、自分<sup>じぶん</sup>が、人<sup>ひと</sup>の上<sup>うえ</sup>にたてるかということでしたから、このような弟子<sup>でし</sup>たちの考<sup>かんが</sup>えをなおそうとされたのです。

家<sup>いえ</sup>や社会<sup>しゃかい</sup>の中<sup>なか</sup>で、子どもたちの役割<sup>やくわり</sup>はかぎられています。子どもたちを大切<sup>たいせつ</sup>にあつかいすぎて、子どもたちがやればできることまで、大人<sup>おとな</sup>がやってしまいます。

でも、これでいいのでしょうか。大人<sup>おとな</sup>になつてからではなく、いま、家<sup>いえ</sup>や社会<sup>しゃかい</sup>の中<sup>なか</sup>で、子どもたちができ

る役割<sup>やくわり</sup>があるはずです。自分<sup>じぶん</sup>のできる役割<sup>やくわり</sup>を見つけ、すすんで行動<sup>こうどう</sup>しましょう。

